

令和5年度(2023年度)モニタリングシート

千人町 学童保育所第1クラブ

施設名		千人町 学童保育所第1クラブ												
視点	評価項目	6月			9月			12月			所管課 期末評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	
		所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課 評価	所管課 コメント	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理運営を安定して行うことができるか	定量的 職員配置(常勤数、非常勤数、加配数)、放課後児童支援員	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B	支援単位に合った適正配置を行っている。	B	支援単位に合った適正配置を行っている。							
	定量的 月報(学童保育状況報告書)・日報(育成日誌兼業務記録)を作成しているか	B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のミーティングノートや職員同士で情報共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の様子の状況を記録することで、全職員、全学童で情報を共有し保育につなげる取組みを行っている。	B	月報は作成後提出期限までに提出 日報は日々作成後、所長確認翌月に担当主査へ提出	B	問題なし							
	定性的 団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	B	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B	問題なし	B	問題なし					
	定性的 収支計画が適正であること	B	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか 【給与規程・賃金台帳・事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B	問題なし	B	問題なし					
	定性的 管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	B	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	B	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修、法人全体研修など計画的に実施している。また児童虐待防止研修などを実施している。	B	職員研修(倫理、虐待予防)ブロック別保育実践研修を実施	A	「応急救護研修」『全体保育実践研修』を実施。全体保育実践研修においてはケース検討資料を作成、発表し、より良い対応法を画策している。					
	定性的 施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	B	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例:財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B	問題なし	B	問題なし					
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的 入退所等関係書類が滞りなく処理されているか	B	適切に処理されている。	B	問題なし	B	問題なし							
	定性的 利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開所日数、開所時間は守られているか 【日報、月報、事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B	問題なし	B	問題なし					
	定性的 施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	B	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B	文書保存年限表に基づき、適切に保管、管理	B	文書保存年限表に基づき、適切に保管、管理					
	定性的 備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B	問題なし	B	問題なし	B	問題なし					
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的 利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】													
	定性的 放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか	B	児童の情報共有や安全対策を双方で連携・協力して行い、放課後子ども教室開催時には積極的に参加している。	B	連携推進委員を配備し、適切に対応している。	B	連携推進委員を配備し、適切に対応している。							
	定性的 利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	苦情解決の体制(解決責任者の設置・受付担当者の設置)を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成しミーティング時に職員間で共有するなど適切な対応がされている。	B	問題なし	B	問題なし					
	定性的 利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	保護者(会)とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか	B	保護者会、おたよりやアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。	B	問題なし	B	月の学童保育所通信発行、メール配信。					
	定性的 学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	A	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	学校への情報提供・共有をはじめ、未来に向けて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。地域ボランティアの方の協力をいただき、お話し会やお手紙の交換を実施し保育活動の充実を図っている。	A	引き継ぎ、学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。法人幹事会としてのドッジボール交流大会の実施や、地域ボランティアの方の協力をいただき、お話し会やお手紙の交換を実施し保育活動の充実を図っている。	A	地域ボランティアによる月1回「おはなしの日」、隔月1回「おてだまの日」を実施。交流行事のドッジボール大会は他事業者を含む6施設で実施した。					
行政的な業務の円滑な実施に貢献しているか	定性的 資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること 【ヒアリング等】	B	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム(H-EEMS:ヒームス)」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B	問題なし	B	SDGsかるたを通じ、環境問題への理解を深めた。					
	定量的 年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】	B	計画どおり実施されている。	B	問題なし	B	問題なし	B	3年生対象のキャンプを実施。また、交流行事のドッジボール大会は他事業者を含む6施設で実施することが出来た。					
	定量的 防災訓練等(地震、火災、不審者、交通ルール等)は事業計画どおり実施されているか	B	地震を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B	計画通り実施している	B	問題なし	B	計画通り実施している					
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的 個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施錠付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B	マニュアルに沿って適切に管理している	B	マニュアルに沿って適切に管理している					
	定性的 指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】													
	定性的 緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制が取られていること	B	事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順(マニュアル)等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	万一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B	問題なし	B	マニュアルを再確認し、日々のミーティングにて職員対応を明確化					
定性的 事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生原因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書(事業計画)・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故の検証、再発防止策を検討し、全体へ周知している	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故の検証、再発防止策を検討し、全体へ周知している	B	全体で安全対策委員会を組織し、事故の検証、再発防止策を検討し、施設内へ周知している						

期末総合評価	
所管課コメント	